

貸借対照表

2020年3月31日現在

(単位：千円)

科 目		科 目	
【資産の部】		【負債の部】	
[流動資産]	3,023,040	[流動負債]	1,686,605
現金・預金	10,302	買掛金	642,049
売掛金	766,339	未払金	3,994
商品	17,271	未払法人税等	34,078
貯蔵品	14,639	未払事業所税	1,000
前渡金	2,216	未払消費税	24,384
前払費用	9,381	未払費用	70,619
短期貸付金	2,051,016	前受金	856,282
未収入金	115,228	預り金	30,838
その他流動資産	37,244	資産除去債務	8,000
貸倒引当金	△ 600	賞与引当金	15,357
		[固定負債]	47,524
		退職給付引当金	47,524
[固定資産]	193,482		
(有形固定資産)	12,763		
建物附属設備	4,800	負債合計	1,734,130
工具器具備品	7,963	【純資産の部】	
(無形固定資産)	50,734	[株主資本]	1,482,392
ソフトウェア	46,926	資本金	100,000
電話加入権	3,807	資本剰余金	258,785
		その他の資本剰余金	258,785
(投資その他の資産)	129,984	利益剰余金	1,123,607
繰延税金資産	112,590	利益準備金	25,000
その他投資等	42,259	その他利益剰余金	1,098,607
貸倒引当金	△ 24,865	別途積立金	400
		繰越利益剰余金	1,098,207
		[評価・換算差額等]	
		純資産合計	1,482,392
資産の部合計	3,216,523	負債及び純資産の部合計	3,216,523

個別注記表

1. 重要な会計方針

(1) 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法

商品・・・・・・・・・・・・・・・・先入先出による低価法

貯蔵品・・・・・・・・・・・・・・・・総平均法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産・・・・・・・・・・定額法

無形固定資産・・・・・・・・・・定額法

(3) 引当金の計上基準

貸倒引当金・・・・・・・・・・債権の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率を基準とし、貸倒懸念債権等については個別見積額を基準として計上しております。

退職給付引当金・・・・・・・・退職金制度は退職一時金と確定拠出年金の併用で運用されています。このうち退職一時金については毎月各人の退職ポイントを引当計上しております。

賞与引当金・・・・・・・・・・従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき当事業年度に見合う額を計上しております。

(4) その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

消費税等の会計処理方法・・・・・・・・・・税抜方式

2. 当期純損益金額

当期純利益 387,965 千円